

進路情報提供

長崎県立奈留高等学校

進路便り 第42号

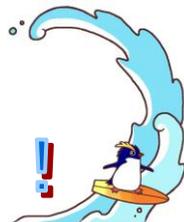
Road to the future

平成24年7月22日発行

一学期が終わり、いよいよ夏休みです。といっても、実際のところ休みとは名ばかりで、夏季補習も始まりますし、授業→部活→家庭学習のローテーションは今まで通り続くわけです。

・・・暑い暑い言ってる場合じゃないですよ。高校生の夏は試練の季節。

奈留高生よ、 試練の波を越えてゆけ！！



★3年生よ、総復習と苦手克服に心血をそそげ。・・・いよいよ勝負の夏がやってきました。就

職・進学を問わず、しっかりと力（学力、面接力、作文力）に磨きをかけましょう。合格を勝ち取るには**具体的な目標設定と詳細な学習計画**が必要です。「○日までに△□ができるようになる」というように、具体的に期日と内容を設定しましょう。また、教科・科目の学習時間の配分や、学習の柱になる教材など、教科担当の先生のアドバイスをしっかり聞いて計画しましょう。壁にぶつかるのは当たり前。そこで諦めてしまったら・・・全てが終わります。

★2年生よ、うかうかするな。勝負は既にはじまっている。・・・部活動、学校行事ともに2

年生が中心となる時期です。2年生の皆さんに是非とも実行して欲しいこと、それは「**学習と部活動の両立**」です。部活動に打ち込んで、精神力・体力を鍛えることはとても大切です。しかし忘れるなかれ、受験までに残された時間はあと1年しかありません。この夏は基礎固めに使える最期のチャンス。中だるみしているヒマは一切無い。「**補習**」→「**部活動**」→「**家庭学習**」のサイクルを確立し、どれも欠けることがないように、しっかり計画を立てて頑張ろう！！

★1年生よ、この4ヶ月の学習内容を完全消化せよ。・・・中学校のころと比べて授業の進度

は早いし内容も多いし、頭の中で整理されていない部分や、定着できていない部分がでてきていることでしょう。どの教科においても、**1学期の間に学習した内容は、高校で学ぶことの基礎**となります。不十分なままにしておくと、今後学習していく上で取り返しのつかないこととなります。1学期の遅れは2学期に持ち越さないように！！そして、さらに大事なことは、この4ヶ月で身につけた生活習慣を、再び中学生の頃に戻さないこと。休日であっても**学校がある日と同じように早寝早起きして、毎日決まった時間に勉強をする**。それが高校生です。

〇〇〇〇〇〇 そうだ、オープンキャンパスに参加しよう 〇〇〇〇〇〇

夏休みを中心に、4年制大学、短期大学、各種専門学校の「オープンキャンパス（学校見学会）」が実施されます。入学する前に学校の様子を受験生が直接目で見て確認することができる良い機会です。**大学志望者は2年生のうちに、専門学校志望者は3年生の時に参加する**ようにしましょう。また、学校によっては、学生を集めるために様々な見栄えのよい企画を計画し、見た目で勝負してこようとしますが、それに惑わされることなく、次のことを必ず相談窓口の担当者に質問し、保護者と相談してください。

- ① 授業料や寮費、施設利用費など実際にかかる学費はいくらか？
- ② 入学後に取得できる資格の種類や在学生の合格率、それにかかる費用はどうか？
- ③ 就職率だけではなく、実際に卒業生がどんな企業に就職し、どんな仕事に従事しているのか？

※オープンスクールに参加する時は、旅行願の提出を忘れずに！！

夏季休業中の模試・行事

1・2年生	3年生就職希望者(α)	3年生進学希望者(β・γ)
7/22(日)～8/8(水) 夏季前期補習、8/17(金)～8/29(水) 夏季後期補習		
<ul style="list-style-type: none"> ・8/13(月) 卒業生講話 ・8/25(土) 進学実力試験 ※ 1年bクラス ※ 2年(β) 短大・専門学校コース ※ 2年(γ) 大学コース ・9/3(月) 基礎考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・8/3(金) 就職関係書類提出締切 ・8/4(土) 就職模試 ・8/13(月) 卒業生講話 ・8/18(土) 就職模試 ・9/3(月) 基礎考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・7/30(月)～8/3(金) 学習合宿 ・8/11(土)～12(日) 全統マーク模試 ・8/13(月) 卒業生講話 ・8/25(土)～26(日) 進学実力模試 ・9/3(月) 基礎考査

「私の高校時代！」のコーナー！！～番外編：自立するってどういうこと？

前回「私の高校時代」というコーナーが始まりましたが、私(瀧砂)は高校時代のことで皆さんにお話するようなことが特にありません。ですので、第2回にしていきなり番外編です。社会人になってからのことを少しお話ししたいと思います。私は大学卒業後、一度地元の企業に就職しました。不況の煽りを受け、統廃合が相次ぎ私の所属部署も毎年のように人員削減されました。人が減っても仕事の量は変わりません。休日は月に1日あるかないか、朝8時に出勤して午前0時過ぎに帰宅する生活が続きました。多忙を極めながらも仕事は覚える程に面白みを増し、私は私の仕事に大きなやりがいを感じるようになっていました。しかし、努力ではどうにもならない大きな問題が一つ。給料が少ないのです。実家暮らしでなければとても勤め続けることは出来ない額でした。(因みに一人暮らしの生活費は一般的に月に約150,000円とされています。)私は、現状と将来性をよくよく考えたあと、その仕事を辞める決心をしました。やりがいがあり、また4年勤める中で徐々に愛着も感じ始めていた仕事を辞めることは、とても辛いことでした。再就職の不安も相当なものでした。それでも決断しました。

皆さんは、働くこと、そして自立することの意味をどのように考えていますか？自分一人で生活できるようになること？確かにそれはそうでしょう、いつまでも親の躰をかじる訳にはいきませんから。でも、それだけでしょうか？子はいずれ親を支えなければならなくなる日がやってきますし、親だけじゃありません、他の誰かを支える能力は必要ないですか？大切な存在を守れるようになりたいのですか？…真の自立とは、一人で生きる経済力を持つことはもちろん、誰かを支えられるようになる努力をし続けることではないでしょうか。

紆余曲折を経て、私は再びやりがいのある仕事に出会うことができました。わたしの経験から皆さんに是非知って欲しいこと。就職は自立のゴールではありません。たとえやりがいを捨てないといけないことになっても、ステップアップの努力を続けることが自立した社会人として生きることだと思います。努力し続ける強さ、どんな逆境にも挫けない強さを、どうか今のうちに身につけておいてください。

進路の質問にお答えします！

進路に関する質問があれば、下の質問事項に記入し、切り取って担任まで渡してください。

.....切り取り線.....

<質問事項>

()年()組()番 生徒氏名()